

《小学校 中・高学年》

かるたをつくって遊ぼう!

～「自分らしく生きる」を考える～



ねらい

「自分らしく生きる」というテーマについては、いろいろな角度から学習できる。学習したことや考えたことを他の人に発信できれば、多くの人にと広がる。そこで、自分の考え方や思いをかるたの読み札に要約し、絵に表現することで楽しみながら発信させたい。

準備するもの

事前に「自分らしく」について学習しよう。下の資料を活用すると、子どもたちと考える授業になります。

自分らしく生きよう

あなたの夢はなんですか。何になりたい?
女だから、男だからにこだわらないで、自分のなりたいものをめざしましょう。

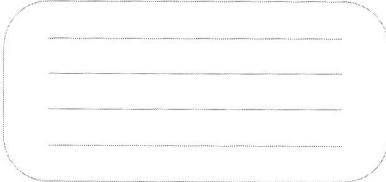
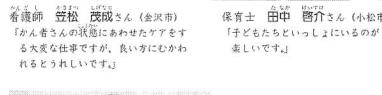


1950年代には、日本にプロ野球の球団が20チームもありました。今は、女性のプロ野球の選手はいませんが、アマチュアの野球選手はいます。高校の野球部では、男子といっしょに練習試合に登場している女子選手があります。でも、公式戦にすることはみどりられていません。

サッカーでも女性のアマチュアチームがあり、オリンピックでもつかつてしましました。でも、プロのチームではありません。やつてみんなが増えていけば、プロのチームも作れるかもしれません。

右のページを見てください。石川県でかつやくしていらっしゃる人たちです。自分のなりたいものをめざしてこられました。

あなたは、何になりたいですか。また、どんなことが好きですか。書いてみましょう。

ふくらまそう! みんなの
夢 風 船

男女共同参画って何だろう?



すすめ方

活動の流れ	ここがポイント！
1. 手づくりかるたをつくって遊ぼう。	<p>手づくりかるたは、みんなに伝えたいことを発信できるもの。遊びながら、伝えることができるよ。</p> 
2. テーマは「自分らしく生きる」だよ。どんなふうにかいたらいいかな。	<ul style="list-style-type: none"> 取りかかりやすいように、5年生に配布される「夢風船」を紹介し、「自分らしく」の意味を考えさせる。
3. かいてみよう。	<ul style="list-style-type: none"> 絵や言葉が思いうかばない子には、夢風船を参考にさせる。
4. 友だちのかいたものをよく見て、絵の構図や色ぬりでできなところをまねよう。	<ul style="list-style-type: none"> 絵札は大きく見やすいように、読み札は端的な表現になるよう工夫させる。
5. 手直ししよう。	<ul style="list-style-type: none"> 色鉛筆で濃く、ていねいにぬらせる。
6. できあがったかるたで遊ぼう。	<ul style="list-style-type: none"> かるたが痛まないようにラミネートする。

＜夢風船を参考にした例＞

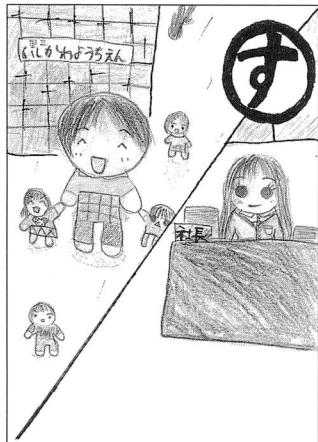


こんな授業からも・・・

<夏休み帳を参考にした例>

夢風船・夏休み帳・社会の歴史で授業

かるたづくり、友だちのすてきなところを見合う
2作目にチャレンジする

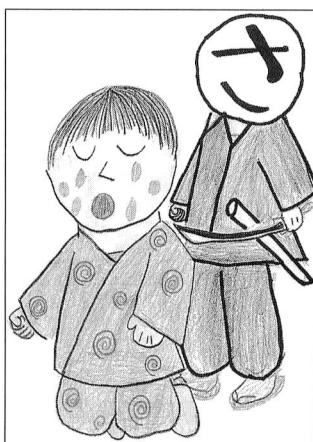
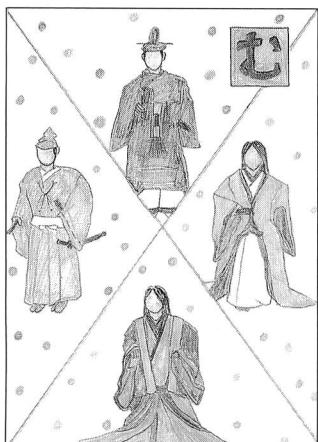


やつてみよう
きな仕事を

将来
ひとりの
個性で決まる

じょううらいの夢って
みんなちがうから
「みんなちがつて
みんないい」

<社会の歴史学習を生かした例>



かしながら
特に差がある
男女の生活

妻子人質
ん勤交代

よせいにも
選挙権